

Smile Meeting開催しました



7月20日（土）今年度第1回目となるSmile Meetingを開催しました。
台風が近づく不安な天候ではありましたが東部圏域を中心としたMSW28名の参加があり、交流の場を持つことができました。
脇坂会長よりSmile Meetingの趣旨説明を交えた挨拶に始まり、竹井理事からの事例報告をもとに『身寄りのない方の支援を考える』としたテーマに基づいたGWをおこないました。また、フリートークの場を設け、それぞれに交流を図る時間となりました。

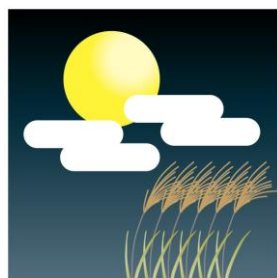
Voice

MSW新年会を開催します！
開催日時は2020年2月1日を予定しています。
詳細はまたお知らせします。
たくさんの方に集まっていただきたいので、ぜひ予定にいられていただければと思います！よろしくお願いします！！



理事動向

- 6/8 九州医療ソーシャルワーカー協議会 教育研修部会
- 7/8 大分県地域リハ研究会第31回役員会
- 7/13 大分難病研究会世話人会
- 7/18 第1回大分市在宅医療・介護連携会議
- 7/27 大分県在宅医療連携フォーラム 第2回実行委員会
- 7/30 大分県治療と仕事の両立支援推進チーム会議



NEW FACE

2019年8/31 現在
会員数: 289名

佐藤卓弥 (せきの郷)
甲斐直樹 (せきの郷)
幾島俊夫 (曽根病院)
木本千春 (えとう内科病院)
諫山憧太 (別府リハビリテーションセンター障害者支援施設 にじ)
渡邊由佳 (大分大学医学部附属病院総合患者支援センター)

編集後記

初の実習生を受け入れて日々てんやわんやして
ますが、先日大学時代一緒に実習していた方と仕事
をする機会があり、「あれからもう8年経つんだね
〜」という話をしました。実習受け入れるのは大変な
んだと当時の実習指導者に大感謝です。脇坂会長
本当にありがとうございました。

(Vol. 56 担当: I)

一般社団法人
大分県医療ソーシャルワーカー協会 事務局

〒879-2201 大分県大分市大字佐賀関750-88
(社会医療法人 関愛会 佐賀関病院内)
TEL: 097-575-1172 (代表)
FAX: 097-575-1154 (地域連携室直通)
E-mail: oita-msw@oita-msw.com
URL: http://oita-msw.com



おおいた

がはら版

vol. 56

巻頭言

～ニュータイプソーシャルワーカー～



米国が20年までに宇宙軍を、日本は22年度までに宇宙領域専門部隊を発足させるという。いよいよ宇宙世紀の始まりか。

幼少期に夢見た宇宙は、映画やアニメの世界だった。アポロ計画やスペースシャトルなど宇宙を感じさせる現実があったが、自分の生活とは遠く乖離した、非現実的な世界観であった。

しかし、時代は変わった。数年後には民間人が宇宙に出る。宇宙が“生活圏”に入ってくるのだ。宇宙の話は、多少大げさかも知れない。しかし、世界はここ約15年で30%程度別物になった。“情報”技術とその概念の進展によって。人間という生物としての構造は変わらないが、その生活様式は大きく変容したのだ。しかも、それは加速度的でありながら、時代への適応度の格差も大きくしつつある。

ソーシャルワーカーは、時代や時流の変化に敏感であるべきだと言われる。人々の生活は時代や時流を作り、一方で時代や時流の影響を受けて人々は生活様式を変容させていく。“人々の生活”にその存在意義を置いている以上、その変化を捉えなければならない。ソーシャルワーカーとはそういう者達である。

私たち医療ソーシャルワーカーは敏感にそれを捉えているだろうか？

この時代に、私たちは何を見て、何をすべきなのか。

面白いことに、ソーシャルワーカーのコアとなる部分は、変わらない。『この時代の流れの中、クライアントがどう生き、どう存在したいのか』である。一方で、困難さを増すのは、“この時代”を捉えておかなければ、『時代に乗る生き方』『時代に乗らない生き方』双方のクライアント支援は成立しないということである。過疎地の高齢者を支援することも、都会の子供を支援することも、“社会の状況”を知らなければできない。

ソーシャルワーカーは保守的で時代から遅れ気味である。コーディネーターの役割は担えても、イノベーターの役割を担えているかどうか。特に近年の医療ソーシャルワーカーはコーディネーター的である。ファッションのコーディネートイメージすればわかりやすいが、そこにあるものを選ぶ者である。新しいアイデアや価値を創造して社会を変革する者であるイノベーターではない。黎明期のソーシャルワーカーは、イノベーター的要素が強かったにも関わらず。このままでは、AIに仕事を取られる職業TOP100に入るだろう。

私たちは、改めて、イノベーター的なソーシャルワーカーになる必要が出てきた。時代の変化は、新たな生活課題と、情報格差による生活格差、また、まだ見ぬ課題を生み出し続けている。しかし他方では、様々なツールが今まで以上に用意されている。それを、アイデアと価値観で新しい形に組み直すイメージを持つことが、それらの課題解決となり、また、ソーシャルワークの発展につながる。

Aida・Canonや浅賀ふさから始まった医療ソーシャルワークは、医療連携の主役という多少本筋から外れた経過を辿りつつ、改めて、ニュータイプのソーシャルワークを作り出す時代に来ている。

大分県医療ソーシャルワーカー協会は、これまでに無いような活動を通して、会員の皆様の創造的な、イノベーター的なニュータイプのソーシャルワークをバックアップできるよう取り組む所存です。

会員の皆様と、既存の枠に囚われない自由な発想のディスカッションを続けられたらと思っていますので、様々な企画やイベントでお会いしましょう。

いずれ、宇宙でソーシャルワークをするために ^ ^

(一社) 大分県医療ソーシャルワーカー協会 副会長 今尾 顕太郎

(一社)大分県医療ソーシャルワーカー協会 2019年 9月発行

研修報告！

今年度も初任者研修（全5回）が5月25日から11月30日の予定で開催されています！！

～初任者研修に参加して～

今回私は、初任者研修の「大分県MSW協会の活動と変遷」と「MSWが病院にいる意味」に参加させて頂きました。グループワークを通し様々な意見や考えを聞くことができ、とても良い機会になったと感じています。支援をしていく上でクライアントの価値観を受容することが重要であり、そのためにはまず自己を理解することが大切であると学びました。また、患者様が安心して退院後の生活を送ることができるために、患者様に一番寄り添える存在としてMSWが病院には必要であることも学びました。

私はまだ就職をして1年目であり、医療ソーシャルワーカーとしての知識や視点など沢山の事を学ぶ必要があると思うので、同じ職種の人と意見交換をできるこの研修は、とても貴重な場であると思いました。今回の研修で学んだことを現場で活かし、患者様に信頼されるMSWになれるように日々努力していきたいと思います。

医療法人恵友会 杵築中央病院 久保 友理恵



研修案内

- 初任者研修⑥ 「ソーシャルワーク記録」
講師：松尾 美穂 先生（済生会日田病院）
11月30日（土） 午前10時～午後12時
会場：よつばファミリークリニック
- 初任者研修⑦ 「事例検討の方法と実践の検証」
講師：松尾 美穂 先生（済生会日田病院）
11月30日（土） 午後1時～午後4時
会場：よつばファミリークリニック

令和元年度 学術研究大会 ◆発表演題募集のお知らせ◆

今年度も令和2年3月15日（土）に「学術研究大会」を開催致します。学術部では、会員の皆様より演題を募集しております！MSWとしての経験は問いません。日々の実践の中で、皆様が「取り組んでいること」「情報共有したいこと」等を発表してみませんか！？

学術部は、皆様にとって貴重な経験の場となる機会を全力で応援致します！演題募集に関する詳細については、来年1月中旬頃に改めてご案内致します。皆様からのご応募、心よりお待ちしております。

社会資源活用ワークショップが開催されました

去る8月29日（木）に「知っているようで知らない自立支援医療」と題して、社会資源ワークショップを開催しました。自立支援医療は普段扱ったことのない部員が多く、試行錯誤しながら準備を進めてきましたが、それが部員自身の学びにも繋がり、良い機会となりました。

当日は、平日19時からの開催にも関わらず、約50名もの参加をいただき、ありがとうございました。会員の積極的な学びの姿勢に驚かされたとともに、部員にとっても大きなモチベーションとなり、充実した時間となりました。今後も実務に繋がる内容の企画が提供できるよう、部員一同頑張っていきます！

また、私は個人的には久しぶりの協会活動なのですが、都合や時間の許す範囲で気軽に参加できる雰囲気があり、楽しく過ごしています。部員構成は独身・所帯持ち、年齢層も幅広く、新しい発見もたくさんあります。部員の募集も随時しておりますので、興味のある方はぜひ担当理事までご一報ください。

学術部部长 後藤 直哉（井野辺病院）



各部紹介

～第2回目は、研修部です～

研 修 部

研修部は総勢15名で、2年目の若手から20年弱の経験者まで幅広い層が在籍しています。同部は名前の通り、当協会における研修に関することを主に担当し、初任者・中堅者・リーダーシップと経験年数に応じた研修の企画と運営を行っています。部会は1か月に1回のペースで、平日の夜に開催しています。

最近の研修部の議題は、中堅者研修とリーダーシップ研修の企画です。こういったテーマで開催したら多くの会員に興味・関心をもって参加してもらえるか、皆で意見を出し合い、知恵を絞って考えています。経験年数が幅広く、様々な地域の異なる機能の病院に所属するMSWが集まっていますので、各々が感じている課題や関心も異なります。今年度の研修のテーマを考える際も、部員が直面しているクライアントの支援やソーシャルワーカーとしてスキルアップするためにスーパービジョンを学びたい、研究発表の仕方について知りたい等々の意見が出ました。今後の研修テーマが何になるかは楽しみにして頂ければと思いますが、研修部は会員の皆様に有意義な研修が提供できるよう励んでいますので、各研修会へのご参加をお待ちしております。

さらに、今年度より出張アドバイザー制度を創設し、運用予定です。現在内容を固めているところですので、準備ができ次第、会員の皆様に活用して頂けるようにお知らせしていきたいと思っています。

部員間で意見交換が図れたり、研修に参加する多くのMSWと知り合えたりすることは研修部の魅力の一つでもあります。部員をまだまだ募集しています。研修部の活動に興味を持って頂いている方はぜひご連絡ください。お待ちしております。

